中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第8回)開催結果の概要

1. 日時:平成23年11月29日(火)10:00~12:00

2. 場所:合同庁舎2号館7階5号会議室

3. 出席委員:第1部会 会長 今岡 務 広島工業大学環境学部

第1部会 委員 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授

第1部会 委員 戸田 常一 広島大学大学院社会科学研究科

第1部会 委員 福田 健吉 (株)日本政策投資銀行 中国支店長

4. 議事次第:

(1)審査対象工事の全体説明 審査対象工事件数・・・全12件

<件数の内訳>

・技術提案の審査(入札前審査・・・5件)

表1【標準型(Ⅰ型)】

工種	施工	体制評	価点+	加算点(の合計	計
	50 ~	60~	70~	80~	90~	ī
鋼橋上部	-	-	-	-	2	2
計	0	0	0	0	2	2

表2【標準型(Ⅱ型)】

工種	施工	体制評	価点+	加算点の	の合計	計
<u> </u>	50 ~	60~	70~	80~	90~	н
セメント・コン		2				2
クリート舗装		2		_		2
鋼橋上部	1	1	_	1	-	1
計	0	2	0	1	0	3

・評価項目・加算点の審査(公告前審査・・・6件)

表3【標準型(Ⅱ型)】

工種	施工	体制評	価点+	加算点の	の合計	計
<u>~1±</u>	50~	60~	70 ~	80~	90~	п
機械設備	_	_	_	1	-	1
計	0	0	0	1	0	1

表4【簡易型】

工種	施工	体制評	価点+ク	加算点(の合計	計
<u>~1±</u>	50 ~	60~	70 ~	80~	90~	П
建築	ı	2	-	ı	ı	2
暖冷房衛生	_	1	-	_	-	1
電気設備	ı	2	_	ı	ı	2
計	0	5	0	0	0	5

・開札後整理案件・・・1件

表 5 【標準型 (Ⅱ型)】

工種	施工	体制評	価点+	加算点の	の合計	計
<u> </u>	50 ~	60 ~	70 ~	80~	90~	н
セメント・コン				1		1
クリート舗装	ı	1	1	l	1	_
計	0	0	0	1	0	1

(2)審査対象業務の全体説明

1)審査対象業務件数・・・全5件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査(公示前審査・・・2件)

表 6 総合評価落札方式

工種	総合評価	西落札方式
工種	簡易型	標準型
発注者支援	-	1
計	-	1

表7 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査•検討	-	1	_
計	0	1	0

・評価項目・加算点の審査(特定前審査・・・3件)表8 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査•検討	-	3	_
計	0	3	0

5. 主な意見の概要

(工事審査)

【鋼上部工事全般】

オーバースペックについて、判断基準を設けているか。また、今回オーバースペックとなった提案 については通知がされるか。

→オーバースペックな技術提案に関する事項については、中国地方整備局のホームページに掲載している。また、今回のオーバースペックな技術提案に対しては、通知を行う。

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

◆第8回総合評価審査委員会 審査対象工事一覧

			審査対象	ът					22	合評価		①施工	体制評価点	ħ			技術技	是案		②加	算点			施工能	能力				地均	域	
			事					入札方式	,	方式	施				①簡易な a) b	旅施工計画の加算点) c) d)		票準型、簡易型 ①技術提 評価内容2	案、施工計画 評価内容3			業の施工能力		③配置予	定技術者の施コ	工能力 カ) キ)	④企業の技術力 ア)	-			
No.	事務所名	区分	評価項目・加算点の審査		工事種別	種 工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工 内容やサイト特性をわかりやすく記載す こと)	事る W 入札方式 O 式	総合評価方式地元企業活用促進型	体制確認型	- 体制評価点+加算点(①+②)	体制	施工体制確保の確実性品質確保の実効性	0	工程管理	施工上配慮す 施工上の課題に対す	評価項目 加算点	評価項目 第点	1 注 評価項目 加第点	合計	(ゴールドカード制度)の表彰 過去の工事成績優秀企業認定制度	至管理優良請負者表彰 工事施工団体表彰又 回種工事の施工経験	下請企業の表彰	安全管理優良請負者表彰安全管理優良請負者表彰とは		特資格 経験	有用な新技術の活用	合計	⑤地域精通度,貢献度⑥地元企業活用	音計	備考
1	鳥取河川 国道事務 所	道路	⑤	○ 鳥取西道路本高第2高 上部工事	架橋鋼 橋上部	鋼10径間連続合成少 数飯桁橋 L=382m (支間長28.7m+36.0m +4@44.5m+3@36.0m 28.7m)	質・耐久性向上が重要である。 た、耐候性鋼材の表面に保護	ませて、	標準型(Ⅰ型)	0 -	90.0	30	15 15	60.0			鋼・コンクリート合成床版の ト合質・耐久性 向上	析(鋼材)の 耐候性・耐 食性の向上		60.0								0.0		0.0	
2	浜田河川 国道事務 所	道路	5 (○ 浜田・三隅道路みなと原 鋼上部工事	領 領 格 上 部	4径間連続合成少数鎚 括橋 L=225m (支間長 47.0m+60.0m+60.0m+5 0m)	橋梁の構造体として重要である 床版工について、良好な品質を 持った鋼・コンクリート合成床版 構造物とするため、構造物の品質・耐久性向上が重要である。 6. た。塗装橋梁である本橋梁によいては、橋梁の長寿命化を図るためには良好な塗膜の品質・耐久性向上対策が重要である。	まる競争	標準型(I型)	0 -	90.0	30	15 15	60.0			鋼・コンクリー ト合成床版の 品質・耐久性 向上	鋼橋塗装の 品質・耐久 30 性向上		60.0								0.0		0.0	
3	鳥取河川 国道事務 所	道路	6 (○ 駟馳山バイパス塩見川 部工事	續 續 續 一 二 部	鋼2径間連続合成少数 額 飯析橋 梁(支間長:67.0m+ 56.0m)	な 塗装橋梁である本橋梁におい は、橋梁の長寿命化の為に良! な品質をもった塗装とすることが 重要である。	子 _ 般	標準型(Ⅱ型)	0 0	80.0	30	15 15	50.0			鋼橋塗装の 品質・耐久性 30 向上	-		30.0	6.0 1.0	3.0	1.0 4.0	3.0 1.0			1.0	20.0		0.0	
4	松江国道 事務所	道路	4 (○ 尾道・松江自動車道大 ネル北舗装工事	万木トンコー	C コンクリート舗装 o A=22,000m2 請 排水構造物工 1式 i 道路付属物工 1式	トンネル内の構造体として重要あるコンクリート舗装について、より良質な品質を持ったコンクリート構造物とするため、構造りの耐久性向上を目的として「連鉄筋コンクリート版」の品質・耐久性の確保を図る必要がある。	勿 ○ 般競争	標準型(Ⅱ型)	0 -	60.0	30	15 15	30.0			連続鉄筋コンクリート版の品質・耐久性向上に関する施工計画			30.0								0.0		0.0	
5	三次河川 国道事務 所	道路	4 (○ 尾道・松江自動車道大 ネル南舗装工事	ガオトン	C コンクリート舗装 o A=27,100m2 排水構造物工 1式 道路付属物工 1式	トンネル内の構造体として重要あるコンクリート舗装について、より良質な品質をもったコンクリート構造物とするため、構造すの耐久性向上を目的として「連鉄筋コンクリート版」の品質・耐久性の確保を図る必要がある。	一般 競 競	標準型(Ⅱ型)	0 -	60.0	30	15 15	30.0			連続鉄筋コン クリート版の 品質・耐久性 向上に関する 施工計画			30.0								0.0		0.0	
6 :	本局	営繕	0	広島合同4号館エレベー 備改修工事		4号館(既存) 鉄骨造 地下2階地上15階 営 塔屋2階建む 経庫正面積 約33,965㎡ 非常用エレベーター 設備 改設一式 外	本工事は、エレベーター設備の 改修工事であり、エレベーター シャフト内の施工品質確保は、 建物性能を実現する上で重要 ある。																								

										①施工体	制評価点	i								(2)	加算点											
	7	審査対象 事	象工		A.	札方式	総合評価 方式	i	46-				111	育易な施工計画の か	口算点	方 高度技術提案	支術提案	案 型、簡易型 ①技術提案	、施工計画			企業の施工前	赴力		施工能力 配置予定技術	i者の施工能力	b	④企業の技術力		坩	也域	
									施 工 体				a)	b) c)	d)	評価内容1		評価内容2	評価内容3		ア) イ) ウ) :	エ) オ)) ウ) エ			ア)				
事務所名	73	加算点	術		エ事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事 内容やサイト特性をわかりやすく記載する こと) W T O	1 計	ᄩ	不誠実な行為における減点項目	.制評価点+加算点(①+②)	ルエ体制評価点計 水の砂	利産系の実効性	2	工程管理	施工上の課題に対する技術的所見 の発注者指定)	(受注者提案)施工上配慮すべき事項	評価項目	加算点	評価項目 加 算点	評価項目	合計	過去の工事成績 過去の工事成績	事成绩優秀企業忍定制度以全管理優良請負者表彰良工事施工団体表彰又は	同種工事の施工経験下請企業の表彰	過去の工事成績	秀育	事の背	双导資客 従事役職の経験	な新技術の	合 計 記 言	⑤地域精通度・貢献度⑥地元企業活用	合計	備考
7 本局	営繕	0	展 岩国港湾合同便所その他改修 工事 生 設備		本工事は、給排水設備改修であ り、排水管の施工品質確保は、 建物性能を実現する上で重要な 要素である。																											
8 本局	営繕	0	中国管区警察学校錬心館その 建 他耐震改修工事 築																													
9 本局	営繕	0	海保大学生寮その他耐震建築 建 改修工事 築	学生寮(既存) 鉄筋コンクリート造 地上4階建 延床面積 約7,359㎡ 修繕一ま数室A棟(既存) 鉄筋コンクリート造 地上2階建 延床面積 約1,339㎡ 修繕一式 外	本工事は、既存学生寮及び第二 実験室A棟の耐震改修主体の工 事であるため、「耐震改修におけ る施工上配慮すべき事項に関す る技術的所見」を評価項目とす る。																											
10 本局	営繕	0	海保大学生寮その他耐震設備 気 改修工事 備	電気設備 改設一式 営 本館(既存)	本工事は、受変電設備改修を主体とした工事であり、受変電設備機器の更新時の配慮は、建物性能を実現する上で重要な要素である。																											
11 本局	営繕	0	電 気 尾道合同電気設備改修工事 気 設 備	鉄筋コンクリート造 営 地上4階建 繕 延床面積 約3,196㎡	本工事は、太陽光発電装置設置を主体とした工事であるため、「太陽光発電装置の据え付けにおける施工上配慮すべき事項に関する技術的所見」を評価項目とする。																											

◆第8回総合評価審査委員会 開札後整理対象工事一覧

												①施工	体制評価	点										②加算点														\neg
		審査	≦対象□	I				入札	方式 総合評価 方式 方式	西										支術提圖										能力						也域		
			事					7416.	方式		施						工計画の加算				型、簡易型 ①技術					業の施工能					6の施工能力		④企業の技術力					
											Ĭ.				а	a) b)	c)	d)	評価内容1		評価内容2	評価内容3	· .	ア	1)	ウ)	エ)オ) ア)	1) 「	エ)	オ) カ	1) +)	ア)					
No.	事務所名	目·加算点	技術提案の審査		工事種別別	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	w T O	地元企業活用促進型地元企業活用促進型	計権におけ	《十加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性	計		程 質 管 管	施工上の課題に対する技術的所見	(受注者提案) 施工上配慮すべき事項	評価項目	加算点	評価項目	加算評価項目	合計 加算点	過去の工事成績	一分	王管理優良請負者 工事施工団体表彰	同種工事の施工経験下語企業の表彰	去の工事成績	安全管理優良請負者表彰優秀建設技術者表彰又は	継続教育(CPD)の取り組みヒアリング	同種工事の施工経験	柳	有用な新技術の活用	合計	⑤地域精通度・貢献度	i	備考	
1	松江国道 道 事務所 路	4	6	尾道・松江自動車道吉田トン ネル舗装工事	プ 舗	コンクリート舗装 A=14,000m2 排水構造物工 1式 道路付属物工 1式	トンネル内の構造体として重要であるコンクリート舗装について、より良質な品質をもったコンクリート構造物とするため、構造物の耐くとでしてコンクリート舗装の品質・耐久性の確保を図る必要がある。	_	一般競争	0	83.0	30	15 1	5 53 .	0			コ舗部両にエ	ンクリート 精装(車道	25			2	5.0 6.0	1.0	3.0	1.0	0 4.0	3.0 1	.0			1.0	20.0	5.0 3	0 8.	0	

◇平成23年度の発注業務一覧表【総合評価落札方式(標準型)・公示前】 平成23年11月29日総合評価審査委員会(第1部会)

											技	術評価点	点(技術技	是案書)				
							配置	予定技	術者					技術提案	ξ.			
							資格•	実績			実施	方針		評価	5テーマ ①)		
No	部名	業務名	業務種別	業務概要	入札契約方式	保有資格	后 程 类 似 写 約	肾间次间面回	地域精通度	小	-1 14-		小	_	的確性	実現性	/j\	合
					式	管理技術者	管理技術者	担当技術者	管理技術者	計	業務理解度	実施体制	計	テ― マ内容	留意点の対応策が的確	必要なキーワードの網羅	計	計
1	企画部	中国地方管内技 術審査業務	土木関係建 設コンサル タント業務	総合評価落札方 式で発注する工事 において、工事入 札参加者から提出 があった競争参加 資格確認申請書 等の分析・整理を 行うもの。	一般競争入 札(総合評価 落札方式·標 準型)													

◇平成23年度の発注業務一覧表【プロポーザル方式・公示前】 平成23年11月29日総合評価審査委員会(第1部会)

							選定における評価点(参加表明書)												特定における評価点(技術提案書)																		
No							Ą	参加表明者				配置予定管理技術者								配置予定技術者		者		実施方針				技術提案									
					_	資格• 実績		成績・ 表彰			資格·実績		成表	績• :彰					子·実 責									評	価テ-	価テーマ ①							
	部名	業務名	業務種別	業務概要	人札契約方式	登録等	同種	業改	表彩	不誠実な	小	保	同種	手持	雇用関係	業務の成績	表彩	小計	実施体制の妥	合計	保有資格	同種類似実績	務の	表彰の有無	小	理	実施フロー	工程計画の妥当性	査し	小	7	的	的確性		実現性		合計
						等の有無	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無	実な行為	計	保有資格	同種類似実績	同種類似実績手持ち業務量			表彰の有無		妥当性		管理技術者	管理技術者	管理技術者	管理技術者	計費	解	の妥当性	妥当性	七 香 N	+	- マ 内 容	与条件との整合		説得力が	類似実績がある	類似実績がある	
1	道路部 電響	環境影響評価図 書データ整理検討 業務	土木関係建設 コンサルタント 業務	環境影響評価図 書のデータベース 化に向けた整理等 を行うもの。	簡易公募 型プロポー ザル方式																																

																	特定におけ	る評価点	気(技術	提案書)									
No							配置	置予定技																						
		業務名			7	資格	各·実績 成績·表彰								_	特定 テー マ全 体		特定 ·	テーマ(1				特定テーマ②		2)				
	部名		業務種別	業務概要	人札契約方式	保有資格	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無	45	業務理解究	実施フローので	工程計画の妥	有益な代替	小計	テー マ 間	7 -	的確性		実現性		\J\	7 -	的	的確性		実現性		小計	合計
						管理技術者	管理技術者	管理技術者	管理技術者		度	妥当性	妥 当 性	案		の整合性	マ 内 容	与条件との整合	キーワードの網羅	説得力がある	類似実績がある	計	マ 内 容	与条件との整合	キーワードの網羅	説得力がある	類似実績がある	計	-	
1	道路部	ITS社会実験検 討業務	土木関係建設コンサルタント業 務	ITSスポットサービスに関する社会実験の運営支援及び中国地方の地域特性を考慮したITSスポットサービスのあり方の検討を行うもの。	簡易公募 型プロポー ザル方式														TO LEAD TO THE PARTY OF THE PAR											
2	建政部	中国管内都市 特性分析調査 業務	土木関係建設コンサルタント業 務	中国管内各都市 の効率性、環境、 競争力の観点から都市の特性分析を行い、今後の 都市政策における課題を検討する もの。	簡易公募 型プロポー ザル方式																									
3	企画部	備北地域におけ る官民連携方策 検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	備北地域の社会 資本整備を活かし た地域活性化の 支援策の検討を 行うもの。	簡易公募 型プロポー ザル方式																									

日 時: 平成23年11月29日(火)10:00~

場 所:合同庁舎2号館 7階5号会議室

平成23年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第8回)

議事次第

- 1. 開 会
- 2. 挨 拶
- 3. 議事

【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明
- 4. 閉 会